

令和元(2019)年度 卒業生に関する評価調査報告書

キャリアセンター

2020年3月25日

目次

I. 調査の目的	1
II. 調査対象・方法・調査期間	1
III. 倫理的配慮	2
IV. 調査票の構成	2
第1部 卒業生の就職先対象調査	
第2部 卒業生対象調査	
V. 調査結果	2
第1部 卒業生の就職先対象調査	
1. 有効回収率	2
2. 全学共通DPに関する質問項目(6項目)の回答結果(表3～表8参照)	5
3. 各学部学科専攻のオリジナルDPの回答結果(表9～表17)	12
4. 自由記述	17
第2部 卒業生対象調査	
1. 有効回収率	18
2. 卒業生の状況(表19～表20)	19
3. 卒業生の自己評価(表21～表30)	21
4. 自由記述(卒業生の自由記述は、全部で18あった。従って、すべてを掲載する)	31
VI. アンケート調査からの知見	32

I. 調査の目的

本調査は、本学のディプロマ・ポリシー(以下、DPとする)及び各学部学科専攻のDPの達成状況进行评估し、今後の教育内容の検討や改善を目的とする。「第1部 卒業生の就職先対象調査」は、2019年3月に卒業したすべての学生の就職先へ調査票を郵送し、直属の上司等が当該卒業生を評価した結果である。「第2部 卒業生対象調査」は、2019年3月に卒業したすべての学生の自宅へ調査票を郵送し、当該卒業生が自己評価した結果である。

II. 調査対象・方法・調査期間

【調査対象】

- ・「第1部 卒業生の就職先対象調査」では、2019年3月に卒業した者の勤務状況を把握されている直属の上司、又は、人事担当者を対象とした。
- ・「第2部 卒業生対象調査」では、2019年3月に卒業した者を対象とした。

【調査方法】(図1参照)

- ・「第1部 卒業生の就職先対象調査」では、2019年3月に卒業した者の就職先人事課へ調査票を郵送し、当該卒業生に対して本調査の趣旨を説明し、同意が得られた場合、直属の上司等が調査票に回答し、個別に返送する自記式の郵送調査を実施した。
- ・「第2部 卒業生対象調査」では、2019年3月に卒業した者の自宅へ調査票を郵送し、個別に返送してもらう自記式の郵送調査を実施した。
- ・「全学共通のDP(6項目)」、「各学部学科専攻のDP」に関する回答は、「できていない」(1点)～「できている」(4点)までの4段階の選択肢を設け、「できている」ほど得点が高くなるように配点した。

【調査期間】

2020年1月10日～2月14日の約5週間を設定した。なお、当該卒業生が既に退職している場合も、「既に退職」の選択肢にチェックを入れて返送してもらった。

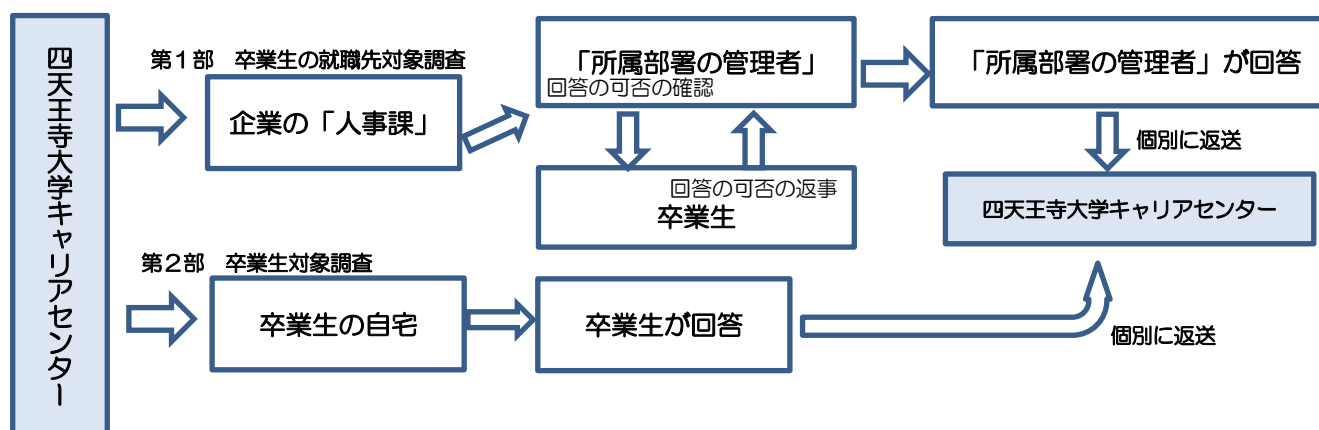


図1 調査のフローチャート

Ⅲ. 倫理的配慮

郵送調査に当たっては、調査協力依頼書を調査対象者宛に作成し、調査協力の可否は回答者の自由意志（任意）とし、辞退によって何ら不利益も生じないこと、調査対象者及びデータは個人のプライバシーの保護に十分配慮し、匿名性が確保されること等を説明した。「第1部 卒業生の就職先対象調査」では、卒業生の同意を得られた場合のみ、回答者へ調査の回答を依頼した。なお、本調査の実施に当たっては、四天王寺大学個人情報保護委員会の承認を得た。

Ⅳ. 調査票の構成

第1部 卒業生の就職先対象調査

1. 全学共通のDPに関する質問項目（6項目）

2. 各学部学科専攻のDP

（1）人文社会学部

- ①日本学科DPに関する質問項目（4項目）
- ②国際キャリア学科DPに関する質問項目（5項目）
- ③社会学科DPに関する質問項目（4項目）
- ④人間福祉学科健康福祉専攻DPに関する質問項目（5項目）

（2）経営学科DPに関する質問項目（4項目）

（3）教育学部DPに関する質問項目（5項目）：企業に就職した教育学部の卒業生のみ

（4）短期大学部

- ①保育科DPに関する質問項目（3項目）
- ②生活ナビゲーション学科ライフデザイン専攻DPに関する質問項目（5項目）
- ③生活ナビゲーション学科ライフケア専攻DPに関する質問項目（4項目）

第2部 卒業生対象調査

1. 現在の就労状況

2. キャリアセンターが設定した全学共通の質問項目（10項目）

企業等に就職した卒業生のみである（教員になった卒業生は含まない）。

Ⅴ. 調査結果

第1部 卒業生の就職先対象調査

1. 有効回収率

2019年度において、キャリアセンターから企業等へ発送した調査票は706票であった。返送されてきた回答票は346票で、有効回答数は290票あり、有効回答率は41.1%であった。有効回答率は2018年度と比較して、2.7%低くなった。有効回答率は、漸減傾向が続いている。

また、教職教育推進センターから小・中・高校等へ発送した調査票は 165 票であった。返送されてきた回答票は 115 票で、有効回答数は 110 票あり、有効回答率は 66.7%であった。

表 1 調査データの回答状況(有効回答数/率)

調査実施部署	学科 (専攻・コース)	発送数	回答数		発送数における回答率	
				うち、有効回答数		うち、有効回答率
キャリアセンター	日本学科	75	28	21	37.3%	28.0%
	国際キャリア学科	58	16	13	27.6%	22.4%
	社会学科	100	42	33	42.0%	33.0%
	人間福祉学科	39	18	15	46.2%	38.5%
	経営学科	73	36	26	49.3%	35.6%
	教育学科(初)	86	39	34	45.3%	39.5%
	教育学科(小)	1	0	0	0.0%	0.0%
	教育学科(中)	23	12	11	52.2%	47.8%
	教育学科(健)	19	6	5	31.6%	26.3%
	保育科	119	92	85	77.3%	71.4%
	生活ナビゲーション学科(ラ)	104	50	40	48.1%	38.5%
	生活ナビゲーション学科(ケ)	9	7	7	77.8%	77.8%
	合計	706	346	290	49.0%	41.1%
教職教育 推進センター	教育学科(初)	96	69	68	71.9%	70.8%
	教育学科(小)	0	0	0		
	教育学科(中)	27	17	15	63.0%	55.6%
	教育学科(健)	20	10	10	50.0%	50.0%
	日本学科	13	9	9	69.2%	69.2%
	国際キャリア学科	6	5	5	83.3%	83.3%
	社会学科	6	5	3	83.3%	50.0%
	合計	165	115	110	69.7%	66.7%
	総合計	871	461	400	52.9%	45.9%

調査の有効回答率は 2017 年度 48.4%、2018 年度 43.8%、2019 年度 41.1%であった。

表2 調査データの回答状況(回答意向)

調査実施部署	学科 (専攻・コース)	有効回答 内訳			無効回答 内訳			合計 (回答数)
		本人の同意 を得た	本人の同意を 得ていない	退職してい るが回答	本人の 同意なし	退職	該当者 いない	
キャリアセンター	日本学科	20	1	0	1	6	0	28
		71.4%	3.6%	0.0%	3.6%	21.4%	0.0%	100.0%
	国際キャリア学科	13	0	0	0	3	0	16
		81.3%	0.0%	0.0%	0.0%	18.8%	0.0%	100.0%
	社会学科	32	0	1	1	7	1	42
		76.2%	0.0%	2.4%	2.4%	16.7%	2.4%	100.0%
	人間福祉学科	15	0	0	2	1	0	18
		83.3%	0.0%	0.0%	11.1%	5.6%	0.0%	100.0%
	経営学科	25	1	0	5	5	0	36
		69.4%	2.8%	0.0%	13.9%	13.9%	0.0%	100.0%
	教育学科(初)	34	0	0	1	4	0	39
		87.2%	0.0%	0.0%	2.6%	10.3%	0.0%	100.0%
	教育学科(中)	11	0	0	1	0	0	12
		91.7%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	100.0%
教育学科(健)	5	0	0	0	1	0	6	
	83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	100.0%	
保育科	80	5	0	3	3	1	92	
	87.0%	5.4%	0.0%	3.3%	3.3%	1.1%	100.0%	
生活ナビゲーション学科(ラ)	40	0	0	0	10	0	50	
	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	100.0%	
生活ナビゲーション学科(ケ)	6	0	1	0	0	0	7	
	85.7%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
合計	281	7	2	14	40	2	346	
	81.2%	2.0%	0.6%	4.0%	11.6%	0.6%	100.0%	
教職教育 推進センター	教育学科(初)	65	3	0	1	0	0	69
		94.2%	4.3%	0.0%	1.4%	0.0%	0.0%	100.0%
	教育学科(中)	15	0	0	1	1	0	17
		88.2%	0.0%	0.0%	5.9%	5.9%	0.0%	100.0%
	教育学科(健)	10	0	0	0	0	0	10
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	日本学科	9	0	0	0	0	0	9
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	国際キャリア学科	5	0	0	0	0	0	5
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
社会学科	3	0	0	2	0	0	5	
	60.0%	0.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
合計	107	3	0	4	1	0	115	
	93.0%	2.6%	0%	3.5%	0.9%	0.0%	100.0%	
総合計	388	10	2	18	41	2	461	

2. 全学共通DPに関する質問項目(6項目)の回答結果(表3～表8参照)

- (1)全学共通DPに関する質問項目の1から6において、全学で平均値が最も高かったのは「業務に対して誠実に対応することができる」(3.67)であった。一方、「自分を振り返り、課題を見つけて、取り組むことができる」(3.30)の平均値が低かった。このような傾向は、前年度と同様であった。
- (2)大学と短大で同じ傾向が見られた。
- (3)日本学科においては、「周りの人に感謝することができる」と「業務に対して誠実に対応することができる」の平均値が最も高かった。
- (4)国際キャリア学科においては、「周りの人と協同することができる」の平均値が最も高かった。
- (5)社会学科においては、「業務に対して誠実に対応することができる」の平均値が最も高かった。
- (6)人間福祉学科においては、「業務に対して誠実に対応することができる」の平均値が最も高かった。
- (7)経営学部においては、「周りの人に感謝することができる」と「周りの人と協同することができる」の平均値が最も高かった。
- (8)教育学部教初においては、「業務に対して誠実に対応することができる」の平均値が最も高かった。
- (9)教育学部教中においては、「周りの人に感謝することができる」の平均値が最も高かった。
- (10)教育学部教健においては、「周りの人に感謝することができる」の平均値が最も高かった。
- (11)保育科においては、「業務に対して誠実に対応することができる」の平均値が最も高かった。
- (12)生活ナビゲーション学科ライフデザイン学科においては、「周りの人と協同することができる」の平均値が最も高かった。
- (13)生活ナビゲーション学科ライフケア学科においては、「周りの人に感謝することができる」の平均値が最も高かった。

表3 共通1 自分を振り返り、課題を見つけて、取り組むことができる(平均値: 3.30)

調査実施部署	学科(専攻コース) (平均値)	できていない	どちらかといえば できていない	どちらかといえ ばできている	できている	合計
キャリアセンター	日本学科 (3.48)	0 0.0%	2 9.5%	7 33.3%	12 57.1%	21 100.0%
	国際キャリア (3.15)	0 0.0%	2 15.4%	7 53.8%	4 30.8%	13 100.0%
	社会学科 (3.36)	1 3.0%	1 3.0%	16 48.5%	15 45.5%	33 100.0%
	人間福祉 (3.33)	0 0.0%	0 0.0%	10 66.7%	5 33.3%	15 100.0%
	経営学科 (3.12)	0 0.0%	5 19.2%	13 50.0%	8 30.8%	26 100.0%
	教育学科(初) (3.26)	1 2.9%	4 11.8%	14 41.2%	15 44.1%	34 100.0%
	教育学科(中) (3.64)	0 0.0%	0 0.0%	4 36.4%	7 63.6%	11 100.0%
	教育学科(健) (3.60)	0 0.0%	0 0.0%	2 40.0%	3 60.0%	5 100.0%
	保育科 (3.23)	1 1.2%	10 12.0%	41 49.4%	31 37.3%	83 100.0%
	生活ナビゲーション 学科(ラ)(3.28)	0 0.0%	8 20.5%	12 30.8%	19 48.7%	39 100.0%
	生活ナビゲーション 学科(ケ)(2.43)	1 14.3%	2 28.6%	4 57.1%	0 0.0%	7 100.0%
	教職教育 推進センター	教育学科(初) (3.35)	0 0.0%	3 4.5%	37 56.1%	26 39.4%
教育学科(中) (3.40)		0 0.0%	0 0.0%	9 60.0%	6 40.0%	15 100.0%
教育学科(健) (3.60)		0 0.0%	0 0.0%	4 40.0%	6 60.0%	10 100.0%
日本学科 (3.11)		0 0.0%	2 22.2%	4 44.4%	3 33.3%	9 100.0%
国際キャリア学科 (3.80)		0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	4 80.0%	5 100.0%
社会学科 (3.67)		0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	2 66.7%	3 100.0%
総合計		4 1.0%	39 9.9%	186 47.1%	166 42.0%	395 100.0%

※無回答があったため、「保育科」、「セイラ」、「教員初」では合計が異なる

表4 共通2 周りの人と協同することができる(平均値: 3.65)

調査実施部署	学科(専攻コース) (平均値)	できていない	どちらかといえば できていない	どちらかといえ ばできている	できている	合計
キャリアセンター	日本学科 (3.71)	1 4.8%	0 0.0%	3 14.3%	17 81.0%	21 100.0%
	国際キャリア学科 (3.69)	0 0.0%	1 7.7%	2 15.4%	10 76.9%	13 100.0%
	社会学科 (3.64)	1 3.0%	1 3.0%	7 21.2%	24 72.7%	33 100.0%
	人間福祉学科 (3.33)	0 0.0%	1 6.7%	8 53.3%	6 40.0%	15 100.0%
	経営学科 (3.69)	0 0.0%	0 0.0%	8 30.8%	18 69.2%	26 100.0%
	教育学科(初) (3.59)	0 0.0%	2 5.9%	10 29.4%	22 64.7%	34 100.0%
	教育学科(中) (3.82)	0 0.0%	0 0.0%	2 18.2%	9 81.8%	11 100.0%
	教育学科(健) (4.00)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%	5 100.0%
	保育科 (3.65)	1 1.2%	5 6.0%	16 19.3%	61 73.5%	83 100.0%
	生活ナビゲーション 学科(ラ)(3.73)	0 0.0%	1 2.5%	9 22.5%	30 75.0%	40 100.0%
	生活ナビゲーション 学科(ケ)(3.29)	0 0.0%	1 14.3%	3 42.9%	3 42.9%	7 100.0%
	教職教育 推進センター	教育学科(初) (3.60)	1 1.5%	1 1.5%	22 32.4%	44 64.7%
教育学科(中) (3.80)		0 0.0%	0 0.0%	3 20.0%	12 80.0%	15 100.0%
教育学科(健) (3.80)		0 0.0%	0 0.0%	2 20.0%	8 80.0%	10 100.0%
日本学科 (3.44)		0 0.0%	1 11.1%	3 33.3%	5 55.6%	9 100.0%
国際キャリア学科 (4.00)		0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%	5 100.0%
社会学科 (4.00)		0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%	3 100.0%
総合計		4 1.0%	14 3.5%	98 24.6%	282 70.9%	398 100.0%

※無回答があったため、「保育科」、「教員初」、「教員中」では合計が異なる

表5 共通3 周りの人に感謝することができる(平均値: 3.66)

調査実施部署	学科(専攻コース) (平均値)	できていない	どちらかといえば できていない	どちらかといえ ばできている	できている	合計
キャリアセンター	日本学科 (3.81)	0 0.0%	0 0.0%	4 19.0%	17 81.0%	21 100.0%
	国際キャリア学科 (3.58)	0 0.0%	1 8.3%	3 25.0%	8 66.7%	12 100.0%
	社会学科 (3.67)	0 0.0%	3 9.1%	5 15.2%	25 75.8%	33 100.0%
	人間福祉学科 (3.47)	0 0.0%	1 6.7%	6 40.0%	8 53.3%	15 100.0%
	経営学科 (3.69)	0 0.0%	1 3.8%	6 23.1%	19 73.1%	26 100.0%
	教育学科(初) (3.56)	1 2.9%	0 0.0%	12 35.3%	21 61.8%	34 100.0%
	教育学科(中) (3.91)	0 0.0%	0 0.0%	1 9.1%	10 90.9%	11 100.0%
	教育学科(健) (4.00)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%	5 100.0%
	保育科 (3.65)	1 1.2%	4 4.8%	18 21.4%	61 72.6%	84 100.0%
	生活ナビゲーション 学科(ラ)(3.63)	0 0.0%	1 2.5%	13 32.5%	26 65.0%	40 100.0%
	生活ナビゲーション 学科(ケ)(3.57)	0 0.0%	0 0.0%	3 42.9%	4 57.1%	7 100.0%
	教職教育 推進センター	教育学科(初) (3.63)	0 0.0%	1 1.5%	23 33.8%	44 64.7%
教育学科(中) (3.73)		0 0.0%	0 0.0%	4 26.7%	11 73.3%	15 100.0%
教育学科(健) (3.90)		0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	9 90.0%	10 100.0%
日本学科 (3.44)		0 0.0%	0 0.0%	5 55.6%	4 44.4%	9 100.0%
国際キャリア学科 (4.00)		0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%	5 100.0%
社会学科 (4.00)		0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%	3 100.0%
総合計		2 0.5%	12 3.0%	104 26.1%	280 70.4%	398 100.0%

※無回答があったため、「保育科」では合計が異なる

表6 共通4 業務に対して誠実に対応することができる(平均値:3.67)

調査実施部署	学科(専攻コース) (平均値)	できていない	どちらかといえば できていない	どちらかといえ ばできている	できている	合計
キャリアセンター	日本学科 (3.81)	0 0.0%	0 0.0%	4 19.0%	17 81.0%	21 100.0%
	国際キャリア学科 (3.69)	0 0.0%	0 0.0%	4 30.8%	9 69.2%	13 100.0%
	社会学科 (3.76)	0 0.0%	1 3.0%	6 18.2%	26 78.8%	33 100.0%
	人間福祉学科 (3.60)	0 0.0%	1 6.7%	4 26.7%	10 66.7%	15 100.0%
	経営学科 (3.54)	0 0.0%	1 3.8%	10 38.5%	15 57.7%	26 100.0%
	教育学科(初) (3.65)	0 0.0%	1 2.9%	10 29.4%	23 67.6%	34 100.0%
	教育学科(中) (3.73)	0 0.0%	0 0.0%	3 27.3%	8 72.7%	11 100.0%
	教育学科(健) (4.00)	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%	5 100.0%
	保育科 (3.66)	0 0.0%	4 4.8%	20 24.1%	59 71.1%	83 100.0%
	生活ナビゲーション 学科(ラ)(3.68)	0 0.0%	3 7.5%	7 17.5%	30 75.0%	40 100.0%
	生活ナビゲーション 学科(ケ)(3.29)	1 14.3%	0 0.0%	2 28.6%	4 57.1%	7 100.0%
	教職教育 推進センター	教育学科(初) (3.66)	0 0.0%	0 0.0%	23 33.8%	45 66.2%
教育学科(中) (3.67)		1 6.7%	0 0.0%	2 13.3%	12 80.0%	15 100.0%
教育学科(健) (3.80)		0 0.0%	0 0.0%	2 20.0%	8 80.0%	10 100.0%
日本学科 (3.44)		0 0.0%	0 0.0%	5 55.6%	4 44.4%	9 100.0%
国際キャリア学科 (3.80)		0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	4 80.0%	5 100.0%
社会学科 (4.00)		0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%	3 100.0%
総合計		2 0.5%	11 2.8%	103 25.9%	282 70.9%	398 100.0%

※無回答があったため、「保育科」では合計が異なる

表7 共通5 社会人としてのマナーやエチケットを理解している(平均値: 3.35)

調査実施部署	学科(専攻コース) (平均値)	できていない	どちらかといえば できていない	どちらかといえ ばできている	できている	合計
キャリアセンター	日本学科 (3.48)	0 0.0%	1 4.8%	9 42.9%	11 52.4%	21 100.0%
	国際キャリア学科 (3.00)	0 0.0%	2 15.4%	9 69.2%	2 15.4%	13 100.0%
	社会学科 (3.33)	1 3.0%	4 12.1%	11 33.3%	17 51.5%	33 100.0%
	人間福祉学科 (3.20)	0 0.0%	3 20.0%	6 40.0%	6 40.0%	15 100.0%
	経営学科 (3.15)	1 3.8%	5 19.2%	9 34.6%	11 42.3%	26 100.0%
	教育学科(初) (3.41)	1 2.9%	2 5.9%	13 38.2%	18 52.9%	34 100.0%
	教育学科(中) (3.36)	0 0.0%	0 0.0%	7 63.6%	4 36.4%	11 100.0%
	教育学科(健) (3.80)	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	4 80.0%	5 100.0%
	保育科 (3.33)	2 2.4%	6 7.1%	38 45.2%	38 45.2%	84 100.0%
	生活ナビゲーション 学科(ラ)(3.45)	0 0.0%	6 15.0%	10 25.0%	24 60.0%	40 100.0%
	生活ナビゲーション 学科(ケ)(3.14)	1 14.3%	0 0.0%	3 42.9%	3 42.9%	7 100.0%
	教職教育 推進センター	教育学科(初) (3.32)	0 0.0%	4 5.9%	38 55.9%	26 38.2%
教育学科(中) (3.53)		0 0.0%	1 6.7%	5 33.3%	9 60.0%	15 100.0%
教育学科(健) (3.50)		0 0.0%	0 0.0%	5 50.0%	5 50.0%	10 100.0%
日本学科 (3.33)		0 0.0%	0 0.0%	6 66.7%	3 33.3%	9 100.0%
国際キャリア学科 (3.80)		0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	4 80.0%	5 100.0%
社会学科 (3.67)		0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	2 66.7%	3 100.0%
総合計		6 1.5%	34 8.5%	172 43.1%	187 46.9%	399 100.0%

※無回答があったため、「保育科」では合計が異なる

表8 共通6 自己の健康管理ができる(平均値:3.48)

調査実施部署	学科(専攻コース) (平均値)	できていない	どちらかといえば できていない	どちらかといえ ばできている	できている	合計
キャリアセンター	日本学科 (3.71)	0 0.0%	0 0.0%	6 28.6%	15 71.4%	21 100.0%
	国際キャリア (3.15)	0 0.0%	2 15.4%	7 53.8%	4 30.8%	13 100.0%
	社会学科 (3.52)	1 3.0%	1 3.0%	11 33.3%	20 60.6%	33 100.0%
	人間福祉学科 (3.47)	1 6.7%	1 6.7%	3 20.0%	10 66.7%	15 100.0%
	経営学科 (3.46)	0 0.0%	2 7.7%	10 38.5%	14 53.8%	26 100.0%
	教育学科(初) (3.56)	0 0.0%	2 5.9%	11 32.4%	21 61.8%	34 100.0%
	教育学科(中) (3.64)	0 0.0%	0 0.0%	4 36.4%	7 63.6%	11 100.0%
	教育学科(健) (3.60)	0 0.0%	0 0.0%	2 40.0%	3 60.0%	5 100.0%
	保育科 (3.40)	0 0.0%	7 8.3%	36 42.9%	41 48.8%	84 100.0%
	生活ナビゲーション 学科(ラ)(3.70)	0 0.0%	2 5.0%	8 20.0%	30 75.0%	40 100.0%
	生活ナビゲーション 学科(ケ)(3.43)	0 0.0%	1 14.3%	2 28.6%	4 57.1%	7 100.0%
	教職教育 推進センター	教育学科(初) (3.38)	0 0.0%	3 4.4%	36 52.9%	29 42.6%
教育学科(中) (3.33)		0 0.0%	2 13.3%	6 40.0%	7 46.7%	15 100.0%
教育学科(健) (3.60)		0 0.0%	0 0.0%	4 40.0%	6 60.0%	10 100.0%
日本学科 (3.22)		0 0.0%	1 11.1%	5 55.6%	3 33.3%	9 100.0%
国際キャリア学科 (4.00)		0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 100.0%	5 100.0%
社会学科 (3.67)		0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	2 66.7%	3 100.0%
総合計		2 0.5%	24 6.0%	152 38.1%	221 55.4%	399 100.0%

※無回答があったため、「保育科」では合計が異なる

3. 各学部学科専攻のオリジナルDPの回答結果(表9～表17)

人文社会学部

- (1) 日本学科においては、「自分の役割を理解し適切に行動することができる」(3.52)の平均値が最も高かった(表9参照)。
- (2) 国際キャリア学科においては、「積極的に仕事に取り組むことができる」(3.54)の平均値が最も高かった(表10参照)。
- (3) 社会学科においては、「知的な興味をもって業務にとりくむことができる」(3.36)の平均値が最も高かった(表11参照)。
- (4) 人間福祉学科においては、「利用者の思いをしっかりと聴くことができる」(3.20)の平均値が最も高かった(表12参照)。

経営学部

- (5) 経営学科においては、「上司、同僚とのコミュニケーションを大切にし、業務を遂行している」(3.54)の平均値が最も高かった(表13参照)。

教育学部

- (6) 企業に就職した教育学部教初においては、「いろいろな人の話をしっかりと聴くことができる」(3.56)の平均値が最も高かった(表14参照)。
- (7) 企業に就職した教育学部教中においては、「社会の多様性を理解している」(3.64)と「いろいろな人の話をしっかりと聴くことができる」(3.64)の平均値が同じ値で、最も高かった(表14参照)。
- (8) 企業に就職した教育学部教健においては、「社会の多様性を理解している」(3.80)と「いろいろな人の話をしっかりと聴くことができる」(3.80)の平均値が同じ値で、最も高かった(表14参照)。

※なお、教員となった卒業生に対しては、全学共通DP以外の質問項目は設定していない。

短期大学部

- (9) 保育科においては、「保育者として、子どもの話をしっかりと聴くことができる」(3.49)の平均値が最も高かった(表15参照) (表15参照)。
- (10) 生活ナビゲーション学科ライフデザイン学科においては、「お客様や営業先に対して、誠実に対応することができる」(3.62)の平均値が最も高かった(表16参照)。
- (11) 生活ナビゲーション学科ライフケア学科においては、「利用者の意志や思いをくみ取ることができる」(3.00)と「サービスの効率性を優先するのではなく、利用者の利益を尊重することができる」(3.00)の平均値が同じ値で、最も高かった(表17参照)。

表9 (1) 人文社会学部日本学科のDP

質問項目 (平均値)	できていない	どちらかといえば できていない	どちらかといえば できている	できている	合計
社会情勢の動向に注意を払っている (3.24)	1 4.8%	1 4.8%	11 52.4%	8 38.1%	21 100.0%
わかりやすい文書を作成することができる (3.43)	0 0.0%	2 9.5%	8 38.1%	11 52.4%	21 100.0%
ものごとを客観的・多面的に考えること ができる(3.38)	1 4.8%	1 4.8%	8 38.1%	11 52.4%	21 100.0%
自分の役割を理解し適切に行動するこ とができる(3.52)	0 0.0%	2 9.5%	6 28.6%	13 61.9%	21 100.0%

表 10 (2) 人文社会学部国際キャリア学科のDP

質問項目 (平均値)	できていない	どちらかといえ ばできていない	どちらかといえ ばできている	できている	合計
実践的な外国語能力を習得している (2.17)	5	2	3	2	12
	41.7%	16.7%	25.0%	16.7%	100.0%
お客様や営業先に対して基礎的なコミュニ ケーション能力を習得している(3.46)	0	2	3	8	13
	0.0	15.4%	23.1%	61.5%	100.0%
世界情勢の動向に注意を払うことができる (2.67)	0	6	4	2	12
	0.0	50.0%	33.3%	16.7%	100.0%
いろいろなことに興味を持つことができる (3.31)	0	2	5	6	13
	0.0	15.4%	38.5%	46.2%	100.0%
積極的に仕事に取り組むことができる (3.54)	0	2	2	9	13
	0.0	15.4%	15.4%	69.2%	100.0%

表 11 (3) 人文社会学部社会学科のDP

質問項目 (平均値)	できていない	どちらかといえ ばできていない	どちらかといえ ばできている	できている	合計
社会の多様性を理解している (3.21)	0	5	16	12	33
	0.0	15.2%	48.5%	36.4%	100.0%
ものごとを客観的にとらえることができる (3.09)	1	6	15	11	33
	3.0%	18.2%	45.5%	33.3%	100.0%
自ら考えて、臨機応変に対応することがで きる(3.18)	1	6	12	14	33
	3.0%	18.2%	36.4%	42.4%	100.0%
知的な興味をもって業務にとりくむことが できる(3.36)	0	4	13	16	33
	0.0	12.1%	39.4%	48.5%	100.0%

※「退職」した卒業生に対する回答も有り

表 12 (4) 人文社会学部人間福祉学科のDP

質問項目 (平均値)	できていない	どちらかといえ ばできていない	どちらかといえ ばできている	できている	合計
利用者の思いをしっかりと聴くことができる (3.20)	1	1	7	6	15
	6.7%	6.7%	46.7%	40.0%	100.0%
利用者の置かれている環境を理解できる (2.93)	1	3	7	4	15
	6.7%	20.0%	46.7%	26.7%	100.0%
社会福祉職に求められる 基本的な知識や技術を身につけている (2.87)	1	3	8	3	15
	6.7%	20.0%	53.3%	20.0%	100.0%
多様な価値観を理解することができる (2.87)	1	4	6	4	15
	6.7%	26.7%	40.0%	26.7%	100.0%
支援の質の向上に向けて取り組むことが できる(3.13)	0	3	7	5	15
	0.0	20.0%	46.7%	33.3%	100.0%

表 13 (5)経営学科のDP

質問項目 (平均値)	できていない	どちらかといえ ばできていない	どちらかといえ ばできている	できている	合計
人の心を捉え動かしていくクリエイティブカ を持ち続けていくことができる(2.88)	1	7	12	6	26
	3.8%	26.9%	46.2%	23.1%	100.0%
将来のリーダーとなるべく、幅広い知識とス キルの修得に継続的に努めている(3.19)	0	5	11	10	26
	0.0	19.2%	42.3%	38.5%	100.0%
上司、同僚とのコミュニケーションを大切に し、業務を遂行している(3.54)	0	2	8	16	26
	0.0	7.7%	30.8%	61.5%	100.0%
自ら考えて、臨機応変に対応することが できる(3.15)	0	6	10	10	26
	0.0	23.1%	38.5%	38.5%	100.0%

表 14 (6)教育学部(キャリアセンターが実施した調査結果：企業に就職した学生)

コース	質問項目 (平均値)	できていない	どちらかといえば できていない	どちらかといえ ばできている	できている	合計
教初	社会の多様性を理解している (3.18)	0	6	16	12	34
		0.0	17.6%	47.1%	35.3%	100.0%
	ものごとを客観的にとらえること ができる(3.12)	1	4	19	10	34
		2.9%	11.8%	55.9%	29.4%	100.0%
	自ら考えて、臨機応変に対応 することができる(3.15)	1	4	18	11	34
	2.9%	11.8%	52.9%	32.4%	100.0%	
知的な興味をもって業務にとり くむことができる(3.15)	1	3	20	10	34	
	2.9%	8.8%	58.8%	29.4%	100.0%	
いろいろな人の話をしっかりと 聴くことができる(3.56)	1	0	12	21	34	
	2.9%	0.0%	35.3%	61.8%	100.0%	
教中	社会の多様性を理解している (3.64)	0	0	4	7	11
		0.0	0.0	36.4%	63.6%	100.0%
	ものごとを客観的にとらえること ができる(3.45)	0	0	6	5	11
		0.0	0.0	54.5%	45.5%	100.0%
	自ら考えて、臨機応変に対応 することができる(3.45)	0	1	4	6	11
	0.0	9.1%	36.4%	54.5%	100.0%	
知的な興味をもって業務にとり くむことができる(3.55)	0	0	5	6	11	
	0.0	0.0	45.5%	54.5%	100.0%	
いろいろな人の話をしっかりと 聴くことができる(3.64)	0	0	4	7	11	
	0.0	0.0	36.4%	63.6%	100.0%	
教健	社会の多様性を理解している (3.80)	0	0	1	4	5
		0.0	0.0	20.0%	80.0%	100.0%
	ものごとを客観的にとらえること ができる(3.60)	0	0	2	3	5
		0.0	0.0	40.0%	60.0%	100.0%
	自ら考えて、臨機応変に対応 することができる(3.40)	0	1	1	3	5
	0.0	20.0%	20.0%	60.0%	100.0%	
知的な興味をもって業務にとり くむことができる(3.40)	0	1	1	3	5	
	0.0	20.0%	20.0%	60.0%	100.0%	
いろいろな人の話をしっかりと 聴くことができる(3.80)	0	0	1	4	5	
	0.0	0.0	20.0%	80.0%	100.0%	

表 15 (7)短期大学部保育科のDP

質問項目 (平均値)	できていない	どちらかといえ ばできていない	どちらかといえ ばできている	できている	合計
受容と共感に富む慈愛に満ちた態度で 実践することができる(3.45)	0	4	34	41	79
	0.0	5.1%	43.0%	51.9%	100.0%
保育者として、子どもの話をしっかり聴くこ とができる(3.49)	0	5	26	48	79
	0.0	6.3%	32.9%	60.8%	100.0%
保護者に対して基本的なコミュニケーショ ン能力を習得している(3.15)	2	11	38	28	79
	2.5%	13.9%	48.1%	35.4%	100.0%

表 16 (8)短期大学部生活ナビゲーション学科ライフデザイン専攻のDP

質問項目 (平均値)	できていない	どちらかといえ ばできていない	どちらかといえ ばできている	できている	合計
自分自身を向上させようと仕事に果敢に チャレンジしようとしている(3.35)	0	6	14	20	40
	0.0	15.0%	35.0%	50.0%	100.0%
自分の役割を理解し課題解決に向けて 行動することができる(3.35)	0	7	12	21	40
	0.0	17.5%	30.0%	52.5%	100.0%
社会生活における基礎的な知識を持って いる(3.35)	0	5	16	19	40
	0.0	12.5%	40.0%	47.5%	100.0%
お客様や営業先に対して基礎的なコミュ ニケーション能力を修得している(3.51)	0	3	13	23	39
	0.0	7.7%	33.3%	59.0%	100.0%
お客様や営業先に対して、誠実に対応 することができる(3.62)	0	1	13	25	39
	0.0	2.6%	33.3%	64.1%	100.0%

※無回答があったため、合計が 40 でない質問有り

表 17 (9)短期大学部生活ナビゲーション学科ライフケア専攻のDP

質問項目 (平均値)	できていない	どちらかといえ ばできていない	どちらかといえ ばできている	できている	合計
利用者の意志や思いをくみ取ることができ る(3.00)	1	0	4	2	7
	14.3%	0.0	57.1%	28.6%	100.0%
サービスの効率性を優先するのではなく、 利用者の利益を尊重することができ(3.00)	1	0	5	1	7
	14.3%	0.0	71.4%	14.3%	100.0%
他職種の役割を理解することができる (2.86)	0	1	6	0	7
	0.0	14.3%	85.7%	0.0	100.0%
自ら考えて、臨機応変に対応すること ができる(2.43)	1	2	4	0	7
	14.3%	28.6%	57.1%	0.0	100.0%

4. 自由記述

企業等の自由記述は、全部で101あった。内訳は、日本学科(6)、国際キャリア学科(4)、社会学科(6)、人間福祉学科(8)、経営学科(7)、教育学科初(10)、教育学科中(4)、教育学科健(2)、保育科(40)、ライフデザイン専攻(10)、ライフケア専攻(4)であった。

約9割が肯定的なコメントであったが、ここでは、主として否定的なコメントを掲載する。

1. 自社の業界が政・経の動向とどのようにリンクしているのか深めてもらえたら更に活躍いただけると思っています(日本学科)。
2. 現在就業中の企業様から社会人マナーとして言葉づかいを指摘されたことがありました。上司に対し、何も気にせず発した言葉が失礼にあたったりと初めは指摘をされましたが、今は少しずつ学び成長している姿が見られます(日本学科)。
3. 女性の社会進出と男女共同参画に向けての積極的な取り組み、特に何が必要かを考えること。人とのコミュニケーション能力を高める努力をお願いしたい(社会学科)。
4. 大学では難しいかもしれませんが、様々な年齢層の人間と話し合う機会を作ってあげて下さい(経営学科)。
5. 4月から勤務され、確実に成長してくださる姿があります。叱られた訳でもないが評価してもらえたことに尻込みをされ不安から涙する姿もありました。自己肯定感が育まれる経験を大学でできることを望みます(教育学部教初)。
6. 大学での学びをベースに吸収力と向上心を持って日々職務に当たっている本人の姿から貴学での教育のきめ細かさを日常的に感じる事が多くあります。社会人としての心構えができたうえで着任してもらえていると思感謝しています(教育学部教健)。
7. 成績面だけでなくコミュニケーション能力が身に付いてくれ、何事も前向きに取り組んでくれる人材育成をお願いします(保育科)。
8. ピアノ、文字(文書を書くこと)は日々必須となるので、学生時代に強化できればと思います(保育科)。
9. どちらかと言えば指示待ちになっていることが多い。自らが考え、工夫して取り組むことが少し弱いと感じます(ライフデザイン専攻)。

第2部 卒業生対象調査

1. 有効回収率

キャリアセンターから、2019年3月に卒業したすべての学生を対象に、825票を発送した。有効回答率は、平均14.8%であった。

表18 卒業生の回答状況

調査実施部署	学科(専攻・コース)	発送数	有効回答数	有効回答率
キャリアセンター	日本学科	88	18	20.5%
	国際キャリア学科	70	6	8.6%
	社会学科	119	9	7.6%
	人間福祉学科	44	7	15.9%
	経営学科	86	12	14.0%
	教育学科(初)	101	19	18.8%
	教育学科(小)	1	0	0.0%
	教育学科(中)	26	4	15.4%
	教育学科(健)	22	6	27.3%
	保育科	132	23	17.4%
	生活ナビゲーション学科(ラ)	124	14	11.3%
	生活ナビゲーション学科(ケ)	12	4	33.3%
	合計		825	122

2. 卒業生の状況(表 19～表 20)

回答者の 86.1%が「正規雇用」で就業しており、84.4%が 2019 年 4 月 1 日付で採用された職場で働いていた。なお、勤め先が変化した(退職・転職等)者は 12.3%存在した。

表 19 卒業生の状況

学科(専攻・コース)		正規雇用	非正規雇用(有期・期限付き)	派遣雇用	学生	その他(アルバイト・進学や就職準備中)	合計(有効回答者)	
大学	日本学科	15	1	1	0	1	18	
		83.3%	5.6%	5.6%	0.0%	5.6%	100.0%	
	国際キャリア学科	5	0	0	0	1	6	
		83.3%	0.0%	0.0%	0.0%	16.7%	100.0%	
	社会学科	8	1	0	0	0	9	
		88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
	人間福祉学科	6	0	0	0	1	7	
		85.7%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	100.0%	
	経営学科	8	1	0	0	3	12	
		66.7%	8.3%	0.0%	0.0%	25.0%	100.0%	
	教育学科(初)	18	0	0	1	0	19	
		94.7%	0.0%	0.0%	5.3%	0.0%	100.0%	
	教育学科(中)	4	0	0	0	0	4	
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
	教育学科(健)	5	1	0	0	0	6	
		83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	
	短大	保育科	20	1	0	0	2	23
			87.0%	4.3%	0.0%	0.0%	8.7%	100.0%
生活ナビゲーション学科(ラ)		13	0	0	0	1	14	
		92.9%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	100.0%	
生活ナビゲーション学科(ケ)	3	0	0	1	0	4		
	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	100.0%		
全体	105	5	1	2	9	122		
	86.1%	4.1%	0.8%	1.6%	7.4%	100.0%		

表 20 現在までの就労先の変化

学科(専攻・コース)		就労先に 変化ない	就労先に変化あり (退職・転職等)	就労していないの で、該当しない	合計 (有効回答者)
大学	日本学科	14	4	0	18
		77.8%	22.2%	0.0%	100.0%
	国際キャリア学科	4	2	0	6
		66.7%	33.3%	0.0%	100.0%
	社会学科	8	1	0	9
		88.9%	11.1%	0.0%	100.0%
	人間福祉学科	6	1	0	7
		85.7%	14.3%	0.0%	100.0%
	経営学科	8	2	2	12
		66.7%	16.7%	16.7%	100.0%
	教育学科(初)	18	0	1	19
		94.7%	0.0%	5.3%	100.0%
	教育学科(中)	4	0	0	4
		100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
教育学科(健)	4	2	0	6	
	66.7%	33.3%	0.0%	100.0%	
短大	保育科	21	2	0	23
		91.3%	8.7%	0.0%	100.0%
	生活ナビゲーション学科(ラ)	13	1	0	14
		92.9%	7.1%	0.0%	100.0%
	生活ナビゲーション学科(ケ)	3	0	1	4
		75.0%	0.0%	25.0%	100.0%
全体	103	15	4	122	
	84.4%	12.3%	3.3%	100.0%	

3. 卒業生の自己評価(表 21～表 30)

- (1)全体として、卒業生の自己評価結果は、大学と比較して短期大学部の方がやや高かった。
 (2)大学において、自己評価の高い項目は、表 23 の「周りの人に感謝することができる」(平均値 3.63)であった。一方、評価の低い項目は、表 27 の「在学時に専攻した分野の知識を発揮している」(平均値 2.61)であった。
 (3)短大において、自己評価の高い項目は、表 23 の「周りの人に感謝することができる」(平均値 3.74)であった。一方、評価の低い項目は、表 27 の「在学時に専攻した分野の知識を発揮している」(平均値 3.12)であった。
 (4)卒業生の自己評価に関して、大学と短大で同じ傾向が見られた。

表 21 自分を振り返り、課題を見つけて、取り組むことができる

学科(専攻・コース) (平均値)		できていない	どちらかといえ ばできていない	どちらかといえ ばできている	できている	合計 (有効回答者)
大学 (3.23)	日本学科 (3.41)	0	0	10	8	18
		0.0%	0.0%	55.6%	44.4%	100.0%
	国際キャリア学科 (3.17)	0	1	3	2	6
		0.0%	16.7%	50.0%	33.3%	100.0%
	社会学科 (3.33)	0	1	4	4	9
		0.0%	11.1%	44.4%	44.4%	100.0%
	人間福祉学科 (3.14)	0	2	2	3	7
		0.0%	28.6%	28.6%	42.9%	100.0%
	経営学科 (3.00)	1	2	5	4	12
8.3%		16.7%	41.7%	33.3%	100.0%	
教育学科(初) (3.00)	0	2	12	5	19	
	0.0%	10.5%	63.2%	26.3%	100.0%	
教育学科(中) (3.16)	0	0	2	2	4	
	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	
教育学科(健) (3.50)	0	0	5	1	6	
	0.0%	0.0%	83.3%	16.7%	100.0%	
短大 (3.24)	保育科 (3.43)	0	2	9	12	23
		0.0%	8.7%	39.1%	52.2%	100.0%
	生活ナビゲーション学科(ラ) (3.00)	0	1	12	1	14
0.0%		7.1%	85.7%	7.1%	100.0%	
生活ナビゲーション学科(ケ) (2.75)	0	1	3	0	4	
	0.0%	25.0%	75.0%	0.0%	100.0%	
全体		1	12	67	42	122
		0.8%	9.8%	54.9%	34.4%	100.0%

表 22 周りの人と協同することができる

学科(専攻・コース) (平均値)		できていない	どちらかといえ ばできていない	どちらかといえ ばできている	できている	合計 (有効回答者)
大学 (3.56)	日本学科 (3.59)	0	0	8	10	18
		0.0%	0.0%	44.4%	55.6%	100.0%
	国際キャリア学科 (3.67)	0	0	2	4	6
		0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	100.0%
	社会学科 (3.67)	0	0	3	6	9
		0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	100.0%
	人間福祉学科 (3.57)	0	0	3	4	7
		0.0%	0.0%	42.9%	57.1%	100.0%
経営学科 (3.33)	0	1	6	5	12	
	0.0%	8.3%	50.0%	41.7%	100.0%	
教育学科(初) (3.33)	0	0	10	9	19	
	0.0%	0.0%	52.6%	47.4%	100.0%	
教育学科(中) (3.47)	0	0	0	4	4	
	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	
教育学科(健) (4.00)	0	0	0	6	6	
	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	
短大 (3.52)	保育科 (3.74)	0	0	6	17	23
		0.0%	0.0%	26.1%	73.9%	100.0%
	生活ナビゲーション 学科(ラ)(3.29)	0	1	8	5	14
0.0%		7.1%	57.1%	35.7%	100.0%	
生活ナビゲーション 学科(ケ)(3.25)	0	0	3	1	4	
	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	100.0%	
全体		0	2	49	71	122
		0.0%	1.6%	40.2%	58.2%	100.0%

表 23 周りの人に感謝することができる

学科(専攻・コース) (平均値)		できていない	どちらかといえば できていない	どちらかといえば できている	できている	合計 (有効回答者)
大学 (3.63)	日本学科 (3.82)	0	0	3	15	18
		0.0%	0.0%	16.7%	83.3%	100.0%
	国際キャリア学科 (3.67)	0	0	2	4	6
		0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	100.0%
	社会学科 (3.56)	0	0	4	5	9
		0.0%	0.0%	44.4%	55.6%	100.0%
	人間福祉学科 (3.71)	0	0	2	5	7
		0.0%	0.0%	28.6%	71.4%	100.0%
経営学科 (3.33)	0	1	6	5	12	
	0.0%	8.3%	50.0%	41.7%	100.0%	
教育学科(初) (3.33)	0	0	10	9	19	
	0.0%	0.0%	52.6%	47.4%	100.0%	
教育学科(中) (3.47)	0	0	0	4	4	
	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	
教育学科(健) (4.00)	0	0	1	5	6	
	0.0%	0.0%	16.7%	83.3%	100.0%	
短大 (3.74)	保育科 (3.83)	0	1	2	20	23
		0.0%	4.3%	8.7%	87.0%	100.0%
	生活ナビゲーション 学科(ラ)(3.57)	0	0	6	8	14
0.0%		0.0%	42.9%	57.1%	100.0%	
生活ナビゲーション 学科(ケ)(3.75)	0	0	1	3	4	
	0.0%	0.0%	25.0%	75.0%	100.0%	
全体		0	2	37	83	122
		0.0%	1.6%	30.3%	68.0%	100.0%

表 24 業務に対して誠実に対応することができる

学科(専攻・コース) (平均値)		できていない	どちらかといえば できていない	どちらかといえば できている	できている	合計 (有効回答者)
大学 (3.48)	日本学科 (3.71)	0	0	6	12	18
		0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	100.0%
	国際キャリア学科 (3.33)	0	0	4	2	6
		0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	100.0%
	社会学科 (3.78)	0	0	2	7	9
		0.0%	0.0%	22.2%	77.8%	100.0%
	人間福祉学科 (3.57)	0	0	3	4	7
		0.0%	0.0%	42.9%	57.1%	100.0%
	経営学科 (3.00)	0	3	6	3	12
0.0%		25.0%	50.0%	25.0%	100.0%	
教育学科(初) (3.00)	0	0	11	8	19	
	0.0%	0.0%	57.9%	42.1%	100.0%	
教育学科(中) (3.42)	0	0	3	1	4	
	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	100.0%	
教育学科(健) (3.25)	0	0	2	4	6	
	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	100.0%	
短大 (3.62)	保育科 (3.78)	0	1	3	19	23
		0.0%	4.3%	13.0%	82.6%	100.0%
	生活ナビゲーション 学科(ラ)(3.43)	0	0	8	6	14
		0.0%	0.0%	57.1%	42.9%	100.0%
生活ナビゲーション 学科(ケ)(3.50)	0	0	2	2	4	
	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	
全体		0	4	50	68	122
		0.0%	3.3%	41.0%	55.7%	100.0%

表 25 社会人としてのマナーやエチケットを理解している

学科(専攻・コース) (平均値)		できていない	どちらかといえば できていない	どちらかといえば できている	できている	合計 (有効回答者)
大学 (3.31)	日本学科 (3.47)	0	1	7	10	18
		0.0%	5.6%	38.9%	55.6%	100.0%
	国際キャリア学科 (3.00)	0	2	2	2	6
		0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	100.0%
	社会学科 (3.22)	1	1	2	5	9
		11.1%	11.1%	22.2%	55.6%	100.0%
	人間福祉学科 (3.57)	0	0	3	4	7
		0.0%	0.0%	42.9%	57.1%	100.0%
	経営学科 (3.25)	0	1	7	4	12
0.0%		8.3%	58.3%	33.3%	100.0%	
教育学科(初) (3.25)	0	1	13	5	19	
	0.0%	5.3%	68.4%	26.3%	100.0%	
教育学科(中) (3.21)	0	0	3	1	4	
	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	100.0%	
教育学科(健) (3.25)	0	0	3	3	6	
	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	
短大 (3.67)	保育科 (3.78)	0	0	5	18	23
		0.0%	0.0%	21.7%	78.3%	100.0%
	生活ナビゲーション 学科(ラ)(3.57)	0	0	6	8	14
		0.0%	0.0%	42.9%	57.1%	100.0%
生活ナビゲーション 学科(ケ)(3.25)	0	0	3	1	4	
	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	100.0%	
全体		1	6	54	61	122
		0.8%	4.9%	44.3%	50.0%	100.0%

表 26 自己の健康管理ができる

学科(専攻・コース) (平均値)		できていない	どちらかといえば できていない	どちらかといえ ばできている	できている	合計 (有効回答者)
大学 (3.14)	日本学科 (3.00)	0	6	6	6	18
		0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	100.0%
	国際キャリア学科 (3.00)	1	0	3	2	6
		16.7%	0.0%	50.0%	33.3%	100.0%
	社会学科 (3.56)	0	0	4	5	9
		0.0%	0.0%	44.4%	55.6%	100.0%
	人間福祉学科 (3.43)	0	1	2	4	7
		0.0%	14.3%	28.6%	57.1%	100.0%
経営学科 (3.00)	0	4	4	4	12	
	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	100.0%	
教育学科(初) (3.00)	0	6	7	6	19	
	0.0%	31.6%	36.8%	31.6%	100.0%	
教育学科(中) (3.00)	0	0	3	1	4	
	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	100.0%	
教育学科(健) (3.25)	0	0	4	2	6	
	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	100.0%	
短大 (3.52)	保育科 (3.74)	0	0	6	17	23
		0.0%	0.0%	26.1%	73.9%	100.0%
	生活ナビゲーション 学科(ラ)(3.29)	0	3	4	7	14
0.0%		21.4%	28.6%	50.0%	100.0%	
生活ナビゲーション 学科(ケ)(3.25)	0	0	3	1	4	
	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	100.0%	
全体		1	20	46	55	122
		0.8%	16.4%	37.7%	45.1%	100.0%

表 27 在学時に専攻した分野の知識を発揮している

学科(専攻・コース) (平均値)		できていない	どちらかといえば できていない	どちらかといえ ばできている	できている	合計 (有効回答者)
大学 (2.61)	日本学科 (2.65)	4	3	6	5	18
		22.2%	16.7%	33.3%	27.8%	100.0%
	国際キャリア学科 (2.00)	2	3	0	1	6
		33.3%	50.0%	0.0%	16.7%	100.0%
	社会学科 (2.33)	3	2	2	2	9
		33.3%	22.2%	22.2%	22.2%	100.0%
	人間福祉学科 (2.71)	1	1	4	1	7
		14.3%	14.3%	57.1%	14.3%	100.0%
経営学科 (2.83)	0	4	6	2	12	
	0.0%	33.3%	50.0%	16.7%	100.0%	
教育学科(初) (2.83)	1	7	6	5	19	
	5.3%	36.8%	31.6%	26.3%	100.0%	
教育学科(中) (2.79)	0	1	2	1	4	
	0.0%	25.0%	50.0%	25.0%	100.0%	
教育学科(健) (3.00)	1	3	2	0	6	
	16.7%	50.0%	33.3%	0.0%	100.0%	
短大 (3.12)	保育科 (3.39)	2	0	8	13	23
		8.7%	0.0%	34.8%	56.5%	100.0%
	生活ナビゲーション 学科(ラ)(2.64)	0	8	3	3	14
		0.0%	57.1%	21.4%	21.4%	100.0%
生活ナビゲーション 学科(ケ)(3.25)	0	0	3	1	4	
	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	100.0%	
全体		14	32	42	34	122
		11.5%	26.2%	34.4%	27.9%	100.0%

表 28 自分の考えや意見を伝えることができる

学科(専攻・コース) (平均値)		できていない	どちらかといえ ばできていない	どちらかといえ ばできている	できている	合計 (有効回答者)
大学 (3.18)	日本学科 (3.41)	0	2	8	8	18
		0.0%	11.1%	44.4%	44.4%	100.0%
	国際キャリア学科 (3.33)	0	1	2	3	6
		0.0%	16.7%	33.3%	50.0%	100.0%
	社会学科 (3.44)	0	1	3	5	9
		0.0%	11.1%	33.3%	55.6%	100.0%
	人間福祉学科 (2.86)	0	3	2	2	7
		0.0%	42.9%	28.6%	28.6%	100.0%
経営学科 (3.00)	0	2	8	2	12	
	0.0%	16.7%	66.7%	16.7%	100.0%	
教育学科(初) (3.00)	0	6	8	5	19	
	0.0%	31.6%	42.1%	26.3%	100.0%	
教育学科(中) (2.95)	0	0	2	2	4	
	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	100.0%	
教育学科(健) (3.50)	0	1	3	2	6	
	0.0%	16.7%	50.0%	33.3%	100.0%	
短大 (3.14)	保育科 (3.26)	0	4	9	10	23
		0.0%	17.4%	39.1%	43.5%	100.0%
	生活ナビゲーション 学科(ラ)(3.00)	1	3	5	5	14
7.1%		21.4%	35.7%	35.7%	100.0%	
生活ナビゲーション 学科(ケ)(3.25)	0	0	3	1	4	
	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	100.0%	
全体		1	23	53	45	122
		0.8%	18.9%	43.4%	36.9%	100.0%

表 29 私は卒業してから成長している

学科(専攻・コース) (平均値)		できていない	どちらかといえば できていない	どちらかといえ ばできている	できている	合計 (有効回答者)
大学 (3.09)	日本学科 (3.41)	0	3	5	10	18
		0.0%	16.7%	27.8%	55.6%	100.0%
	国際キャリア学科 (3.33)	0	1	2	3	6
		0.0%	16.7%	33.3%	50.0%	100.0%
	社会学科 (3.22)	1	0	4	4	9
		11.1%	0.0%	44.4%	44.4%	100.0%
	人間福祉学科 (3.14)	0	2	2	3	7
		0.0%	28.6%	28.6%	42.9%	100.0%
	経営学科 (2.50)	1	6	3	2	12
8.3%		50.0%	25.0%	16.7%	100.0%	
教育学科(初) (2.50)	1	3	9	6	19	
	5.3%	15.8%	47.4%	31.6%	100.0%	
教育学科(中) (3.05)	0	0	4	0	4	
	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
教育学科(健) (3.00)	0	2	2	2	6	
	0.0%	33.3%	33.3%	33.3%	100.0%	
短大 (3.14)	保育科 (3.30)	1	2	9	11	23
		4.3%	8.7%	39.1%	47.8%	100.0%
	生活ナビゲーション 学科(ラ)(2.86)	0	3	10	1	14
		0.0%	21.4%	71.4%	7.1%	100.0%
生活ナビゲーション 学科(ケ)(3.25)	0	1	1	2	4	
	0.0%	25.0%	25.0%	50.0%	100.0%	
全体		4	23	51	44	122
		3.3%	18.9%	41.8%	36.1%	100.0%

表 30 目標に向けて日々充実した生活を送っている

学科(専攻・コース) (平均値)		できていない	どちらかといえ ばできていない	どちらかといえ ばできている	できている	合計 (有効回答者)
大学 (3.14)	日本学科 (3.47)	0	1	8	9	18
		0.0%	5.6%	44.4%	50.0%	100.0%
	国際キャリア学科 キャリア学科 (3.33)	0	1	2	3	6
		0.0%	16.7%	33.3%	50.0%	100.0%
	社会学科 (3.56)	0	0	4	5	9
		0.0%	0.0%	44.4%	55.6%	100.0%
	人間福祉学科 (3.43)	0	1	2	4	7
		0.0%	14.3%	28.6%	57.1%	100.0%
経営学科 (2.67)	2	3	4	3	12	
	16.7%	25.0%	33.3%	25.0%	100.0%	
教育学科(初) (2.67)	0	5	9	5	19	
	0.0%	26.3%	47.4%	26.3%	100.0%	
教育学科(中) (3.00)	0	0	4	0	4	
	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
教育学科(健) (3.00)	0	0	4	2	6	
	0.0%	0.0%	66.7%	33.3%	100.0%	
短大 (3.24)	保育科 (3.61)	0	2	5	16	23
		0.0%	8.7%	21.7%	69.6%	100.0%
	生活ナビゲーション学科(ラ) (2.86)	1	2	9	2	14
7.1%		14.3%	64.3%	14.3%	100.0%	
生活ナビゲーション学科(ケ) (3.25)	0	0	3	1	4	
	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	100.0%	
全体		3	15	54	50	122
		2.5%	12.3%	44.3%	41.0%	100.0%

4. 自由記述（卒業生の自由記述は、全部で18あった。従って、すべてを掲載する）

1. ゼミで習った、学んだことが、現在の仕事に生かせてます(日本学科)。
2. 語学の時間をもう少し作ってほしい(2年間発音しかしておらず日常会話ができない)中国語(日本学科)。
3. 出席カードをかざしただけで、帰ってもOKになる授業は、やめた方がいいと思います。学生のために・・・(社会学科)。
4. 大学の敷地が広すぎて、6号館から4号館へ行くときに、15分の休憩時間じゃ必ず遅刻してしまうから、今後の為に改善してあげてほしい(経営学科)。
5. 人の前に出ることに慣れておくことが大切だと感じる。そういう機会をもっと増やすといいと思う(教育 学部教初)。
6. 漠然とした4年間でした。何となく楽しかったが、勉強に特に目的意識が持てなかった(教育学部教初)。
7. 保育士の免許取得の際、わらべうたの授業が欲しい（もしくは導入）(教育学部教初)。
8. 教育実習に3回生の時に行ったときの話ですが、授業計画の作り方など全く実践的なことを教えていただけなかったと感じました。理想の授業の仕方も大切ですが、実践的な授業について学びたかったです。また、貴学で学んだからこそ、今社会人として役に立っていると感じることはあまりありません(教育学部教中)。
9. 責任をもって教授が生徒に教えてほしい。不必要な授業が何かをみつけるべき(教育学部教中)。
10. 素晴らしい先生方の元で学んだ4年間の励みに働いております。在学生にも変わらず優しく接して下さる様希望します(教育学部教中)。
11. 小さい頃からなりたかった保育士として仕事ができ、大好きな子供達と過ごせる毎日に感謝です。日々勉強です。ありがとうございました(保育科)。
12. 一人ひとり丁寧な指導や充実したカリキュラムで、働いて活かされていると実感しています(保育科)。
13. とてもよい教育を受けさせて頂きました。今でもすごく感謝しています。ありがとうございます(保育科)。
14. 後輩に〇〇幼稚園・保育園をすすめないでください。お願いします。保育科でお世話になった先生方にとても感謝しています(保育科)。
15. 厳しいご指導ありがとうございました。おかげ様で日々学生時代の学びを活かし頑張っています(保育科)。
16. 就職活動の際、キャリアセンターの方にすごく助けて頂き、お世話になりました。本当にありがとうございました(生活ナビゲーション学科ライフデザイン専攻)。
17. キャリアセンターにはすごくお世話になりました。ありがとうございました(生活ナビゲーション学科ライフデザイン専攻)。
18. 生ラであれば、何か、ビジネス系の資格を必須で取得できるようにすると、就職の時や働き出したときに役立つ事ができるなと思いました(生活ナビゲーション学科ライフデザイン専攻)。

VI. アンケート調査からの知見

1. 卒業生の就職先を対象とした調査の有効回答率は、漸減傾向が続いている。
2. 全学共通DPに関する質問項目の中で、平均値が最も高かったのは「業務に対して誠実に対応することができる」であった。一方、「自分を振り返り、課題を見つけて、取り組むことができる」の平均値が低かった。このような傾向は、前年度と同様であった。また、大学と短大でも同じ傾向が見られた。
3. 各学部学科専攻が設定したオリジナルDPに関する質問項目では、平均値の低い項目があった。設定した目標が高すぎるのか、カリキュラム等に課題があるのか、検討が求められる(表9～表17参照)。
4. 卒業生の就職先を対象とした調査の自由記述は、約9割が肯定的なコメントであった。
5. 卒業生を対象とした調査における有効回答率の全学平均14.8%であった。有効回答率を向上させる方策が求められる。
6. 卒業生を対象とした調査において、卒業生の自己評価結果は、大学と比較して短期大学部の方がやや高い傾向を示した。
7. 卒業生を対象とした調査において、最も低い自己評価結果を示した項目は、「在学時に専攻した分野の知識を発揮している」であった。卒業生は、在学時に学んだ内容を発揮していない傾向があることが推測された。
8. 「周りの人に感謝することができる」という項目は、就職先の評価結果と卒業生の自己評価結果が、共に高い結果を示した。